

金壹田	福生村	石田	一三	金壹田	福生村	濱中	茂
金壹田	田村	川儿	金壹田	金壹田	二屋四郎	姪宮大照	
金壹田	清水龍巻	金壹田	金壹田	金壹田	西澤潤太郎	吉澤文雄	
金壹田	牧野庄助	金壹田	金壹田	金壹田	飯尾	都	
金壹田	山下角一	金壹田	金壹田	金壹田	中村	賢	
金壹田	久保三ヨウ	金壹田	金壹田	金壹田	中村	健太	
金壹田	櫻沢助太郎	金壹田	金壹田	金壹田	中村	健太	
金壹田	柴田松五郎	金壹田	金壹田	金壹田	中根利雄		
金壹田	井上長治	金壹田	金壹田	金壹田	小野高三郎		
金壹田	菊池原高助	金壹田	金壹田	金壹田	綿葉力ヤ		
金壹田	森原正三郎	金壹田	金壹田	金壹田	小林美芳		
金壹田	並木次作	金壹田	金壹田	金壹田	小林	八十人	
金壹田	浦野宝作	金壹田	金壹田	金壹田	福生村		

金五拾銭 熊川村
吉谷五
中村限吉

議案第二號

福生村熊川村組合役場附屬倉庫新築ノ件

一役場附屬倉庫

壹棟

鉄筋コンクリート造ニ階建建坪六坪（延坪六坪）

右工事ハ大正十四年十一月三日組合會ニ於テ中村式鉄筋コンクリート造ニシテ大正十四年度ニ於テ施行ノコトニ決議濟ノ處其ノ後研究ノ結果倉庫ハ中村式ニ依ラズ普通鉄筋コンクリート造ニ依ルヲ書類保存上安全ト認メ其ノ設計ヲ別紙図面設計内訳書ノ通表更ニ昭和二年三月三十一日迄ニ竣成セラルモトス
昭和二年一月十五日提出

西多摩郡福生村熊川村組合長 木村田退藏

人欲能全德會

高樓

金

四也

(延坪十二坪)

品名	數量	單價	金額	摘要
鉄筋 ユンクリート打手間 及基礎土工	六五〇〇切 三噸			一三四ノ調合依ル
足代損料手間	九〇人			
仮杵				
床	六坪			
鉄筋手間				
外モルタル	五〇坪			
内漆喰モルタル	三五坪			
鉄扉	入口一ヶ所 窓三ヶ所			

費

福生村熊川村組合役場倉庫新築工事設計書

一、鉄筋混凝土造

二階建

虎棟

延坪數

十二坪

內訊

一階大坪

二階

火坪

最高軒高地盤面上

二十尺七寸

切事造

屋根葺材料

混疑土葺

勾配六寸

一、基礎工事

水盛り遣形適當ニ取設
柱下中堀方三尺〇寸深廿地

山迤壁下布塢中三尺。寸深。地山。下。根切。ヲ。爲。シ。多。

摩川産ノ玉石ヲ厚大寸石一側以上填充シ目潰砂利

切之、火蝟ニ充分搗キ固メ壁土下布地砂及木造床

束石下等圖面ニ倣ヒ玉石ヲ入レ大駒搗キトス

一、豎立遺形

側廻り縄繞ミ受ケ個所等造形受柱杉丸太末口三
寸以上長さハ建物高さ應ジ根入三尺以上トモ梯割合セ
各隅三本縄繞ミ受ケ二本宛敷盤入レ建込ミ担柱合材ヲ
各棟欄縄入結束ニシテ取付ケテ手違録打望メ梯子
桟松大貫二尺間ニ釘打ケ定規貫杉板割内傍及内
面共削リ立ケ釘打ニ取付ケコンクリート柱及壁并ニ鉄筋
等必要トモ標記ヲ行ヒ尚必要ニ應ジ各柱當リ下
ケ縄定規貫ヲモ前記ニ準ジ取設ケ鉄筋建込ミ
取付ケコンクリート仮枠取付ケニ際シテ逐一定規貫ヘ
水縄ヲ張キテ施行ス

一鉄筋工事

鉄筋用鋼材ハ軟鋼ニシテ品質最良品ヲ用ヒ赤錆腐
折其他欠点ナキモノトス其ノ両端ハ統一之ヲ屈曲レ図面

ニ基キ寸面ヲ定メ位置正確ニ配置シ鉄筋ノ十字交叉又ハ
個所ハ二十番鉄線ヲ以テ堅固ニ緊結シ各継手重ネハ
直経ノ三倍以上トシ同上鉄線ヲ以テ緊結シ組立テ配筋
位置ノ狂ハザル様コンクリート及仮枠施行ニ支障ナキ箇所
ヲ撰ミ入念ニ鉄線ヲ以テ足代其他ハ仮敷糸ヲ爲シ検査
ノ上施行スルモノトス

但シ鉄筋ハ柱用六分丸長十二尺モ一六分本梁用六分丸長
十五尺モ一十二本胴巻基礎梁用五分丸十五尺モ一五本
梁及胴巻用四分丸長十六尺モ一三八本床用三分丸
長十五尺モ一五本床壁土用三分丸長十二尺モ一五本五本
フープレスタラップ用二分丸長十二尺モ一八十本トス

一混凝土工事

仮枠側板ハ松又ハ杉一寸板割ヲ用ヒ内傍削リ裏桟ニ

五分ヲ一尺五寸間以内両鼻ヲ寸以上延テ付シ釘打シ幅
 二尺内外宛ニ仕拂ヘ造形ヨリ水縄張り出入隅堅水共引
 通シ表ク組合セ釘打腹起松ヲ五分角ヲ用ヒ各板縄キ及
 出入隅両平毎ニ十二番鉄線ヲ以テ毎回打立、高ニ應ジ
 夫々施工事、荷重ニ從ヒ四尺間乃至六尺間毎ニ内外締
 合セ取付、ニ階床受ハ敷板ノ板割根太松ニ寸角二尺
 間以内ニ梁松五寸角六尺間ニ柱扣四寸角九尺間ニ柱下
 敷盤ハ厚ニ寸中長適當ノモノヲ以テ前記ニ準ジ堅固ニ
 取設ク、コンクリート調合割合ハ容積ニシテセメント一、川砂
 二、砂利四ナルコト、セメントハ秩父セメント會社製ノモノヲ使用ス
 砂利及砂ハ多摩川産ニシテ砂利ハ八分目ヤ師ヲ通過ス
 ルモノナルコト、使用水ハ清水ヲ砂漉シテ有害成分ヲ除去シ
 テ使用スルモノトス

コンクリートハ練土上ニテ手練トシセメント川砂ヲ充分混和シ之ヲ
 同厚ニ均シタル砂利ノ上ニ撒均シ三遍以上切返シタル上如無路
 ヲ以テ水ヲ注加シ更ニ三遍以上切返シ練合スルモノトス
 コンクリートハ仮枠内水湿ノ上打立テ直ニ小棒及丸鉄ノ類ヲ以テ
 鉄筋位置ノ變動ヲ生ゼサル限リ萬遍ニ突キ交セテ打
 終リ即時一濡サ延濡サ孤ニテ跡養生ヲ加ヘ順次打廻
 シ但シ一回ノ打立高ニ尺内外トス上層打縄ハ三日以上経過
 シ後上層打込ヲ爲ス打縄ハ縦横共打置テ其面ノ
 掃除撒水ヲ行ヒ施行ス仮枠ハ打立後其部分ニ應ジ
 適度ノ日数ヲ経ルモノヲ存置セシム

一、内外壁土仕上げ

外部コンクリート面掃除水湿ヲ加ヘ班直シタル奈キ厚子
 四分以上入念ニ塗り直テ上塗りセメント一、砂ニ薄土、五川砂

三、成ルモルヲ全面刷毛引ニ不陸ナク塗り主仕上ケ。
内部ハ前全梯下塗りニ漆喰ニ塗り仕上トス。
一、出入口及窓心ハ

鉄製衣ノ扉ヲ取付クルモノトス、扉框及裏棧ハアングル鉄トシ
鏡板ハ鉄厚 厚トシ見付横縦棧厚 今ノモノヲ用ヒ
肘臺取付ケトス

以上

議案第三号

福生村能川村組合歳入々追加豫算

歳入

一金参千〇七拾七圓拾銭 經常部追加豫算高

一金九拾貳圓九拾銭 臨時部追加豫算高

歳入合計金参千百七拾圓也

歳出

一金参千百七拾圓也 臨時部追加豫算高

歳入出差引残金ナシ

理由 本歳出追加豫算中附屬倉庫ニ關シテハ議案次第

二、理由ニ依リ其他ノ外便所、倉庫渡り廊下

及倉庫廂、倉庫書棚及書類箱揭示場等

ハ何レモ正拾四年十二月二十日決議ニ係ルモノニシテ金額

ニ多少相違アルモ倉庫ニ附随シタル部分ハ倉庫延期
ト共ニ總テ施行セス又外便所及揭示場等位置決定
定ノ關係等ニ依リ延期シ何モ明立年度ニ繰越シタ
ルヲ以テ東ニ昭和十五年年度追加豫算トシテ計上シ昭和二
年三月三十一日ト迄ニ施行セントス

大正五年度
東京府豐摩郡福生村組合歳出追加豫算

戲入

豫	科	款	繰越金	経常部計
算	目	項	前年度繰越金	
追加予算額			三〇七七一。	三〇七七一。
種目			前年度繰越金	
追加予算額			三〇七七一。	三〇七七一。
本年度予算額			九七九八三〇七一。	二七六一五八三〇七一。
増減				
附記				
明				
記				

寄附金	豫	臨時部
項目	算	豫
追加 予算額	九二九。	算
種目	追加 予算額	本年 度
増減	九二九。	附
記	明	

[illegible]

昭和二年一月廿五日提出

此多摩郡福生村熊川村組合長木林田退藏

[illegible]

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

九二九。
二九九。九二九。
三三〇。

西多摩郡福生町福生町組合事務所

昭和二年六月廿五日

歳出合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

臨時部計 九二九。
歳入合計 三三〇。

三三〇。

明

議案第四號

福生町福生町組合長選挙件

當組合長ハ末ル一月三十日任期満了ニ付其ノ後任

者ニ選挙ニ置クモノトス

但後任者ハ前任者任期満了ノ翌日より就職スルモノトス

昭和二年一月十五日提出

西多摩郡福生町福生町組合長森田退藏